

報告1 島根県大田市熊谷家住宅の視察について



熊谷家外観

熊谷家ガイドコロ

平成27年3月28日 参加者：考える会 菊池ナヨ理事、昆裕子理事、佐々木文化課長、黒田主任

- ・家財道具の整理作業のパートをした女性たち6名が中心に指定管理者となって運営
- ・入場料収入は年間800～900万円
- ・家財道具整理は専門家の指導を受けながら4年間かけて行った（事業費約3,000万円）
- ・館内の展示は専門家の指導を受けながら女性たちの手作り
- ・毎月第2日曜にかまどの日、町並み散策、お茶会、昔の暮らし体験、学習会の開催
- ・イベントは必ず手作りの食べ物が付き有料で行う

報告2 第4回重要文化財千葉家住宅保存活用委員会の内容



午前 修理計画の現地説明

午後 図書館視聴覚ホールで会議

平成27年4月30日開催 出席者：河東委員長（前文化庁文化審議会委員）、月舘委員（八戸工大）、大野委員（横浜国大）、佐々木委員（市文化財保護審会長）、高橋委員（東北工大）、長谷見委員（早大）、藤田委員（東大）、文化庁下間調査官、県教委大沢調査員、考える会及川会長、文建協（3名）、市関係者（14名）

- （1）修理工事計画（別添）
- （2）重要文化財千葉家住宅保存活用基本構想案について（別添）

今回の修正点

- ・家財道具の整理の重要性
- ・修理期間に担い手の育成

- ・石垣と地盤の補強問題の強調
- ・千葉家の防災と地域防災
- ・復原案検討の時期と地元協議の必要性
- ・完成後の維持を見据えた各種職人の育成
- ・委員の意見—キャッチコピーの再検討、歴史と文化を伝える、産業の育成、地域が関わることは全体の防災に繋がる、地元職人の参加、工事中の一般公開、バリアフリーの検討

連絡事項 これからの事業について

(1) ほかの重文建物を見ようツアー

- ・平成 27 年 6 月 30 日（火） 9 時～14 時
- ・花巻市東和町 重文伊藤家住宅、重文旧小原家住宅
- ・参加費 昼食代（1,000 円程度）
- ・定員 20 名
- ・申込み 6 月 12 日（金）までに地区センターに電話

(2) 千葉家裏山緑化祭への参加

- ・平成 27 年 7 月 4 日 10 時～11 時 30 分 午後に千葉家見学会開催（希望者のみ）
- ・参加無料
- ・弁当配布あり
- ・申込み方法等は後日連絡
- ・参加の目的 千葉家の裏山の状況を知り、具体的な活用策の検討に活かす